

日本語教育教材開発委員会編著



# 日语完全教程

## 练习册

### 第三册



北京大学出版社  
PEKING UNIVERSITY PRESS

# 目录

|                |    |
|----------------|----|
| 前言.....        | 3  |
| 前書き.....       | 4  |
| 第 1 課.....     | 6  |
| 第 2 課.....     | 10 |
| 第 3 課.....     | 14 |
| 第 4 課.....     | 18 |
| 第 5 課.....     | 22 |
| 第 6 課.....     | 26 |
| 第 7 課.....     | 30 |
| 第 8 課.....     | 34 |
| 第 9 課.....     | 38 |
| 第 10 課.....    | 42 |
| 第 11 課.....    | 46 |
| 第 12 課.....    | 50 |
| 第 13 課.....    | 54 |
| 第 14 課.....    | 58 |
| 第 15 課.....    | 62 |
| 第 16 課.....    | 66 |
| 第 17 課.....    | 70 |
| 第 18 課.....    | 74 |
| 第 19 課.....    | 78 |
| 第 20 課.....    | 82 |
| 総合テスト（文法）..... | 86 |
| 総合テスト（語彙）..... | 90 |
| 総合テスト（読解）..... | 92 |
| 答案.....        | 96 |

日语完全教程

# 练习册

第三册

日本語教育教材開発委員会 編著



北京大学出版社  
PEKING UNIVERSITY PRESS

著作权合同登记号 图字:01-2013-4541

图书在版编目(CIP)数据

日语完全教程:练习册. 第3册 / 日本语教育教材开发委员会编著. —北京:北京大学出版社, 2013.7

ISBN 978-7-301-22716-9

I. ①日… II. ①日… III. ①日语—水平考试—习题集 IV. ①H369.6

中国版本图书馆 CIP 数据核字(2013)第 144197 号

Copyright © 西曆年号 by SenmonKyouiku Publishing Co., Ltd.

中国内の出版・販売権は北京大学出版社が有しており、それについて株式会社専門教育出版は同意した。

经由专门教育出版株式会社同意,本书在中国的出版、销售权归北京大学出版社所有。

书 名: 日语完全教程:练习册·第三册

著作责任者: 日本语教育教材开发委员会 编著

责任编辑: 兰 婷

标准书号: ISBN 978-7-301-22716-9/H·3336

出版发行: 北京大学出版社

地 址: 北京市海淀区成府路 205 号 100871

网 址: <http://www.pup.cn> 新浪官方微博: @北京大学出版社

电子信箱: [lanting371@163.com](mailto:lanting371@163.com)

电 话: 邮购部 62752015 发行部 62750672 编辑部 62759634 出版部 62754962

印 刷 者: 三河市博文印刷厂

经 销 者: 新华书店

787 毫米×1092 毫米 16 开本 6.5 印张 170 千字

2013 年 7 月第 1 版 2013 年 7 月第 1 次印刷

定 价: 18.00 元

---

未经许可,不得以任何方式复制或抄袭本书之部分或全部内容。

版权所有,侵权必究

举报电话: 010-62752024 电子信箱: [fd@pup.pku.edu.cn](mailto:fd@pup.pku.edu.cn)

# 前言

本书为《日语完全教程》第三册配套练习册。第三册课本与前两册相同，也是由 20 课构成，但不同的是，各课围绕着一个设定好的目标进行展开。相应地，练习册中的复习项目大量涉及各项语法功能及其使用方法，减少了「練習」(练习)中的简单填空题和变形题的比例，而增加了思考及应用的题型。

本书进一步发展了课本的「練習」(练习)，并且与课本不同的是，它通过相对简单的练习来巩固课本的学习内容，可以起到对课本的补充作用。

在本书中，各课都设有「練習」(练习)页和简化的测试题「チャレンジ」(挑战)页。通过这些习题，学习者可以利用「練習」(练习)部分来巩固语法，通过「チャレンジ」(挑战)部分来测试自己运用语言的能力。同时，教师也可以轻松把握各课的学习效果。此外，完成本教材的学习后，本书还在 20 课之后的位置设有共计 10 页内容的「テスト」(测试)。「テスト」(测试)共分为语法、词汇、阅读部分，每部分都标有分值，满分 100 分，可以用来检测学习者的综合学习效果。

本书如能帮助各位进一步巩固第三册课本所学，则深感荣幸。

2013 年 4 月

编者

## 前書き

本書は「学ぼう！ にほんご 初中級」に準拠した練習問題集です。初中級教科書は初級1・2と同様、全20課構成になっておりますが、これまでとは違い、それぞれの課に設定された目標を前提とした本文を中心に展開しております。復習項目につきましても、それぞれの文法の機能や使い方の部分について多く触れており、「練習」に関しても単純な穴埋めや変形練習の割合を減らし、考え応用するものを増やしてあります。

本書は、この教科書の「練習」をさらに発展させ、またテキストとは逆に単純な練習による学習内容の定着もしっかりと時間をとってできるように構成されておりますので、テキストの補完としての役割を十分に果たすものとなります。

各課とも、「練習」のページと、簡素化されたテスト「チャレンジ」のページから構成されております。これにより、学習者は「練習」で文法を定着させ、「チャレンジ」で自分の運用能力を試すことができ、また、教師はその課ごとの達成度を測ることが容易にできるようになっています。さらに、初中級のテキストの学習を全て終えたことを前提として行う、合計10ページから構成される「テスト」が20課の後に掲載されております。この「テスト」は、文法・語彙・読解部門に分かれており、問題ごとに配点を付し、100点満点となっておりますので、総括的な到達度を見るテストとしてご利用いただけるように工夫されております。

本書を、「学ぼう！ にほんご 初中級」の学習内容の完全定着のために、各課の確認、復習あるいは宿題教材として十分にご活用いただければ編著者としてこれ以上の喜びはありません。

日本語教育教材開発委員会

# 目录

|                |    |
|----------------|----|
| 前言.....        | 3  |
| 前書き.....       | 4  |
| 第 1 課.....     | 6  |
| 第 2 課.....     | 10 |
| 第 3 課.....     | 14 |
| 第 4 課.....     | 18 |
| 第 5 課.....     | 22 |
| 第 6 課.....     | 26 |
| 第 7 課.....     | 30 |
| 第 8 課.....     | 34 |
| 第 9 課.....     | 38 |
| 第 10 課.....    | 42 |
| 第 11 課.....    | 46 |
| 第 12 課.....    | 50 |
| 第 13 課.....    | 54 |
| 第 14 課.....    | 58 |
| 第 15 課.....    | 62 |
| 第 16 課.....    | 66 |
| 第 17 課.....    | 70 |
| 第 18 課.....    | 74 |
| 第 19 課.....    | 78 |
| 第 20 課.....    | 82 |
| 総合テスト（文法）..... | 86 |
| 総合テスト（語彙）..... | 90 |
| 総合テスト（読解）..... | 92 |
| 答案.....        | 96 |

# だい 1 課 (練習)

**問題 I** □の中から言葉を選んで、助詞をつけて\_\_\_\_に書きましょう。

勉強や(例) アルバイトで 忙しい毎日です。日本語だけでなく、

(1) \_\_\_\_\_ 勉強が <sup>むずか</sup>難しくなってきました。ちょっと <sup>たいへん</sup>大変ですが、がんばっています。  
 (2) \_\_\_\_\_ <sup>げん ご がく</sup>言語学の勉強が <sup>おもしろ</sup>面白いです。その授業で今度、ひとつの  
 (3) \_\_\_\_\_ ついて学生が一人ずつ <sup>じゅんばん</sup>順番に (4) \_\_\_\_\_ することになりました。私のテーマは (5) \_\_\_\_\_ ついてです。このテーマが自分の  
 (6) \_\_\_\_\_ なったとき、先生のことがすぐに (7) \_\_\_\_\_ <sup>う</sup>浮かびました。

|                    |                    |                     |                    |
|--------------------|--------------------|---------------------|--------------------|
| アルバイト              | <sup>あたま</sup> 頭   | <sup>たんとう</sup> 担当  | テーマ                |
| <sup>せんもん</sup> 専門 | <sup>さいきん</sup> 最近 | <sup>はつびょう</sup> 発表 | <sup>ほうげん</sup> 方言 |

**問題 II** 正しい文になるように、動詞の形を変えましょう。

(例)「帰ります」

A: もしもし、<sup>いまい</sup>今井ですけど、<sup>たなか</sup>田中さんいらっしゃいますか。

B: 田中ですか。すみません、<sup>たなか</sup>田中なら、たった今 帰った ところです。

(1)「作ります」

A: もしもし、<sup>だいじょうぶ</sup>今大丈夫ですか。

B: すみません、今ちょっと夕飯を \_\_\_\_\_ ところなので、手が <sup>はな</sup>離せないんです。

A: あ、そうですか、じゃあ、また後で電話します。

(2)「説明します」

A: すみません遅くなりました。

B: <sup>だいじょうぶ</sup>大丈夫ですよ、今から \_\_\_\_\_ ところですから。早く席に <sup>すわ</sup>座ってください。



(3)「予約よやくします」

A: ホテルの予約よやくはもうした? そろそろ予約よやくしないと泊まれなくなるからね。

B: はい、今 \_\_\_\_\_ ところです。まだ空あいていたのでよかったです。

### 問題 III

正しいほうを選んで○をつけましょう。

(例) 私もそろそろ進学しんがくに(ついての/ついて)ちゃんと考えなければなりません。

(1) 昨日きのうは日本のサッカーに(ついての/ついて)友達ともだちと夜遅くまで話しました。

(2) さっきの地震じしんに(ついての/ついて)情報じょうほうは、もうテレビで放送ほうそうしています。

(3) 携帯電話けいたいの料金りょうきんに(ついての/ついて)質問しつもんは「2」を押おしてください。

(4) ATMの使い方に(ついての/ついて)先生に教えてもらいました。

(5) 留学生しゅうしよくの就職しゅうしよくに(ついての/ついて)相談会そうだんかいが、明日あした開かれます。

(6) この前、結婚けっこんに(ついての/ついて)番組ばんぐみを見た。

### 問題 IV

言葉を並べ替えて正しい文を作りましょう。

(例) ちょうど/ところだった/教室に/入ったら/始まる/試験が

教室に入ったら、ちょうど試験が始まるころだった。

(1) 教えて/について/日本語能力試験のうりよく/いただけませんか

(2) 5分くらいで/郵便局に/ところでした/行ったら/あと/閉まる

(3) 駅に/ワンです/もしもし/ところです/今/けど、/着いた

(4) 勉強/私は/詳しく/について/デザイン/したいです

(5) を/情報じょうほうは/こちら/ツアー/についての/ご覧らんください

**問題 V** どうして                      のように頼んでいますか。

(例)

A: プレゼントなので、箱に入れて、紙で包<sup>つつ</sup>んでいただけないでしょうか。

B: はい、かしこまりました。

( プレゼントだから。 )

(1)

A: 何時に行けばよろしいですか。

B: そうですね、3時に会議が終わるから4時頃来てくれませんか。

A: わかりました。ではその時間にうかがいます。

(2)

A: マリンタワーに行きたいんですが、場所がよくわからないんです。

教えていただけませんか。

B: ええ、いいですよ。

## 問題 VI

**問題 VI** 漢字はひらがなで、ひらがなは漢字で書きましょう。

(例)「難しい」→ **むずかしい** 「たいへん」→ **大変**

(1) 「きむい」 → \_\_\_\_\_ (2) 「忙しい」 → \_\_\_\_\_

(3) 「目標」 → (4) 「ひがしぐち」 →

(5) 「ぶんかさい」 → (6) 「課題」 →

## ★ チャレンジ ①

月 日 名前 \_\_\_\_\_

(1) 最後<sup>さいご</sup>に会ってから長い時間<sup>た</sup>が経ってしまった人にあいさつをするとき、  
何と言いますか。 \_\_\_\_\_ に答えを書きましょう。

① \_\_\_\_\_ 。 お元気ですか。 …

(2) 何と読みますか。ひらがなで書きましょう。

② 「環境」 → \_\_\_\_\_

③ 「お世話になる」 → \_\_\_\_\_

(3) 漢字で書きましょう。

④ 「しつれいします」 → \_\_\_\_\_

⑤ 「おもいだす」 → \_\_\_\_\_

(4) 「直後<sup>ちよくご</sup>」とは、どんな意味ですか。

⑥ \_\_\_\_\_

(5) \_\_\_\_\_ に言葉を書きましょう。

⑦ ホームに行ったら、ちょうど電車が \_\_\_\_\_ だったので、  
急いで乗りました。

(6) 言葉を並<sup>なら</sup>べ替<sup>か</sup>えて正しい文を作りましょう。

作文を／資料<sup>しりょう</sup>を見て、／自分の国の／経済<sup>けいざい</sup>／書きました／についての

⑧ \_\_\_\_\_ 。

(7) 人に何かを「頼<sup>たの</sup>む」ときは、何を言ってから頼<sup>たの</sup>みますか。

⑨ \_\_\_\_\_

(8) ていねいな言葉を使って、「引越<sup>ひっこ</sup>しを手伝<sup>て</sup>ってほ  
しい」と、人に頼<sup>たの</sup>みましょう。

⑩ \_\_\_\_\_

正解

10 問

## 第2課 (練習)

**問題 I** □の中から言葉を選んで、助詞をつけて\_\_\_\_に書きましょう。

今井 : すみません、小林さん。

小林 : 今井どうした? 大丈夫か、顔色が (例) 悪いぞ。

今井 : ええ、少し風邪気味なので、今日は早く帰らせていただけませんか。

小林 : そうか。今晚からまた寒くなるようだし、今のうちに帰ったほうが

(1) \_\_\_\_\_。

今井 : はい、気をつけます。

小林 : 何か急ぐ (2) \_\_\_\_\_ ?

今井 : ありがとうございます。今日は特にありません。

小林 : うん、分かった。じゃあ、お (3) \_\_\_\_\_。

今井 : はい、じゃあ (4) \_\_\_\_\_、(5) \_\_\_\_\_ 失礼いたします。

悪い    すみません    お先    いい    大事    仕事

**問題 II** 正しい文になるように、言葉を書きましょう。

(例) 少し 風邪 気味なので、今日は早く帰らせていただけませんか。

(1) 忙しい日が続いたので、体が \_\_\_\_\_ 気味です。

(2) 近頃勉強を \_\_\_\_\_ 気味ですよ。しっかりしてくださいね。

(3) 12月になって、気温が \_\_\_\_\_ 気味なので、体調管理をしっかり  
しましょう。

(4) 運動会の準備が \_\_\_\_\_ 気味なので、急いでください。

(5) 子供が家の中でゲームをする時間は、 \_\_\_\_\_ 気味で、外で遊ぶ時  
間は \_\_\_\_\_ 気味です。

## 問題 III

正しい文になるように線でつなぎましょう。

- (例) 雨が降らないうちに ・ a. 飲んでください。
- (1) 洗濯物が乾かないうちに ・ b. 帰りましょう。
- (2) アイスが溶けないうちに ・ c. 車のタイヤを替えなければならない。
- (3) コーヒーが冷めないうちに ・ d. 雨が降ってきてしまいました。
- (4) たくさん時間があるうちに ・ e. 勉強しておこうと思います。
- (5) 雪が降らないうちに ・ f. もう梅田駅を過ぎていました。
- (6) 電車の中で寝ているうちに ・ g. 冷凍庫に入れてください。

## 問題 IV

言葉を並べ替えて正しい文を作りましょう。

(例) ので／開けさせて／ください／窓を／暑い

暑いので窓を開けさせてください。

- (1) 晩ご飯／夫が／うちに／作ります／を／帰って来ない  
\_\_\_\_\_。
- (2) 子供が／山田さんと／うちに／どこかへ／話している／行ってしまいました  
\_\_\_\_\_。
- (3) 食べているので／栄養が／気味です／カップラーメン／不足／最近、／ばかり  
\_\_\_\_\_。
- (4) 雪が／雪国では／降らない／いろいろな／します／うちに／準備を  
\_\_\_\_\_。
- (5) 近頃、／とても／祖母が／心配です／気味／やせ／なので、  
\_\_\_\_\_。
- (6) アルバイトの／下がり／先月から／気味です／しすぎで／成績が  
\_\_\_\_\_。
- (7) お母さんが／ゲームを／勉強しよう／やめて／怒らない／うちに  
\_\_\_\_\_。

**問題 V**

正しい文には○、正しくないものには×を書いて、正しい文を書きましょう。

(例1) たばこを吸<sup>す</sup>ってもよろしいですか。 ( ○ )

\_\_\_\_\_。

(例2) 車をここに止めてさせてもらえませんか。 ( × )

車をここに止めさせてもらえませんか。

(1) 水を飲ませていただいてもよろしいですか。 ( )

\_\_\_\_\_。

(2) 携帯電話<sup>けいたいでん わ</sup>の番号を教えてくださいてもいいですか。 ( )

\_\_\_\_\_。

(3) A: コートはそこにかけておいてください。

B: はい、どうぞ。 ( )

\_\_\_\_\_。

(4) A: このペンをお借りしてもよろしいですか。

B: ええ、ありがとうございます。 ( )

\_\_\_\_\_。

**問題 VI**

漢字はひらがなで、ひらがなは漢字で書きましょう。

(例) 「難しい」 → むずかしい 「たいへん」 → 大変

(1) 「ねつ」 → \_\_\_\_\_ (2) 「痛い」 → \_\_\_\_\_

(3) 「無理」 → \_\_\_\_\_ (4) 「ふとる」 → \_\_\_\_\_

(5) 「しぜん」 → \_\_\_\_\_ (6) 「立派」 → \_\_\_\_\_

(7) 「ゆるす」 → \_\_\_\_\_ (8) 「履歴書」 → \_\_\_\_\_

## ★チャレンジ②

月 日 名前 \_\_\_\_\_

## 第2課

(1) 「うちに」と「ないうちに」のどちらが入りますか。

① きっと、あの服は値段が上がりますから、安い \_\_\_\_\_ 買って  
こう。

(2) 何と読みますか。ひらがなで書きましょう。

② 「駐車」 → \_\_\_\_\_

③ 「迎え」 → \_\_\_\_\_

(3) 漢字で書きましょう。

④ 「ふやす」 → \_\_\_\_\_

⑤ 「ひていけい」 → \_\_\_\_\_

(4) 「緊張<sup>きんちよう</sup>する」を使う文はどれですか。(形を変えてもいいです)

a. 風邪<sup>かぜ</sup>をひいて…。 b. …失敗<sup>しっぱい</sup>した。 c. …うれしかった。 d. テストが終わって…。

⑥ ( )

(5) 「怠<sup>なま</sup>ける」を正しく使っている文はどちらですか。

a. 最近<sup>さいきん</sup>そうじを怠<sup>なま</sup>けていたので部屋<sup>へや</sup>がきたない。

b. 昨日<sup>きのう</sup>は、学校<sup>がっこう</sup>を怠<sup>なま</sup>けてゲームセンターで遊んでいました。

⑦ ( )

(6) 言葉を並べ替えて正しい文を作りましょう。

ください／今、／休憩<sup>きゅうけい</sup>してきて／忙しく／ならない／うちに／少ないので、  
／お客さんが

⑧ \_\_\_\_\_。

(7) 許可<sup>きょか</sup>を求められたときの、正しい返事<sup>へんじ</sup>はどちらですか。

⑨ この言葉の意味を教えてもらってもいいですか。

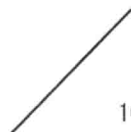
( ええ、いいですよ / ええ、どうぞ )

(8) ていねいな言葉を使って、許可<sup>きょか</sup>を求めましょう。

⑩ 「教室で勉強すること」

\_\_\_\_\_。

正解



10 問

# だい か 第3課 (練習)

問題 I ☐の中から言葉を選んで、助詞をつけて\_\_\_\_に書きましょう。

(例) <sup>くるまい す</sup>車椅子に <sup>の</sup>乗ってもできるスポーツがたくさんあると教えてくれたので、いろいろ調べてみようと思います。そして (1) \_\_\_\_\_ ように、いつか僕も日本 (2) \_\_\_\_\_ なって (3) \_\_\_\_\_ かつやくしたいです。そのためにいろいろな (4) \_\_\_\_\_ 言葉をたくさん勉強しようと思います。鈴木選手の (5) \_\_\_\_\_ 、たくさん (6) \_\_\_\_\_ できました。(7) \_\_\_\_\_ ありがとうございます。これからもがんばってください。僕が退院して元気になったら、また会ってくださいね。

<sup>くるまい す</sup>車椅子    <sup>おかげ</sup>    <sup>すず き せんしゅ</sup>鈴木選手    本当    国    世界    <sup>もくひょう</sup>目標    <sup>だいひょう</sup>代表

問題 II 正しい文になるように、言葉をつなげましょう。

(例) 父 → <sup>いっしょうけんめいはたら</sup>一生懸命働く → 家族は幸せだ。

父が<sup>いっしょうけんめいはたら</sup>一生懸命働いているおかげで家族は幸せだ。

(1) 先生 → 本を<sup>しょうかい</sup>紹介してくれた → <sup>れきし</sup>歴史が好きになった。

(2) 毎日 → 新聞を読む → 漢字がわかるようになってきた。

(3) <sup>ともだち</sup>友達に聞いた → アドバイス → 試験勉強がうまく進んだ。

(4) <sup>むすめ</sup>娘 → 買ってもらった → マフラー → <sup>ぜんぜん</sup>全然寒くない。

(5) 雨が降っていた → 母 → 車で<sup>むか</sup>迎えに来てくれた → ぬれなかった。



## 問題 III

言葉の意味を簡単<sup>かんたん</sup>に説明しましょう。

(例) 「車椅子<sup>くるまいす</sup>」

座<sup>すわ</sup>ったまま動くことができる、車のついた椅子<sup>いす</sup>のこと。

(1) 「継続<sup>けいぞく</sup> (する)」

\_\_\_\_\_。

(2) 「動作<sup>どうさ</sup>」

\_\_\_\_\_。

(3) 「ボランティア」

\_\_\_\_\_。

## 問題 IV

言葉を並べ替えて正しい文を作りましょう。

(例) 人に／父／と／思っています／なりたい／のような

父のような人になりたいと思っています。

(1) 彼が／言った／できました／ように／上手に／したら、

\_\_\_\_\_。

(2) 愛される／みんなに／ような／育てたい／子に／この子を、

\_\_\_\_\_。

(3) 字を／日本人が／ような／パクさんは／書きました／書いた

\_\_\_\_\_。

(4) コーラ／甘く／入れすぎて、／なってしまった／砂糖<sup>きとう</sup>を／コーヒーに／のように

\_\_\_\_\_。

(5) 仲が／している／のように／よくて、／いつも／あの2人は／恋人<sup>こいびと</sup>

\_\_\_\_\_。

(6) 相手が／ように／強かったので、／コーチに／できませんでした／言われた

\_\_\_\_\_。